

## 臨床研究へのご協力のお願い

東京医科大学では、下記の臨床研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の許可のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては患者さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように個人のプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究にカルテ情報を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。不参加のお申し出があった場合も、患者さんに診療上の不利益が生じることはありません。ご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

### [研究名称]

当科における口腔癌患者の臨床像および治療成績に関する後方視的検討

### [研究の背景]

口腔癌は全癌の1~2%を占めており、診断と治療法の進歩により5年生存率は近年飛躍的に向上しました。しかし、口腔癌の標準治療は依然として手術療法であり、当科においても早期癌に対しては単純切除を、進行癌に対しては頸部郭清術や即時再建術などの拡大手術を行なってきました。進行癌の場合は、摂食・嚥下・構音などの機能障害や整容障害をきたすこともあり、患者さんの生活の質に大きく影響します。近年AYA世代(15~39歳)での口腔癌も増加しており、術後に他臓器やリンパ節転移が生じる症例が比較的多いです。また、口腔癌において頸部リンパ節転移は最も重要な予後因子で、とくに後発転移の予後は不良です<sup>1)</sup>。したがって、治療前に転移を正確に診断することが重要ですが、現在の画像診断精度には限界があり、術前診断と術後の病理学的診断が一致せず、術後に再発や後発転移を生じる症例もあります。頸部リンパ節の取扱については経過観察あるいは予防的頸部郭清術が行われてきましたが、現在も予防的頸部郭清術の適応についてはover treatmentも危惧されることから、その適応基準は不明確です<sup>2)</sup>。これまでの当科における口腔癌手術症例の現状を知ることは、今後の治療成績向上のためにも重要です。そこで、これまで口腔癌に対し手術療法を施行した症例の術前診断、術後病理学的診断、術式および予後等に関する既存情報を解析し、診断定義と治療方針の統一化を目的にこの研究を行います。

### [研究の目的]

診療録を用いて、疾患の頻度や分布、臨床的な特性及び疾患の診断法・治療・その他のケアの効果・安全性等に関して適切な解析を行うことにより、新たな診断法・治療法・予防法等を検討する資料とすること、他の方法で収集が困難な情報も含めて解析することで、疾病の予後や生活の質の改善、または健康の維持・増進に資する知見を得ることを目的としてい

ます。

#### [研究の方法]

##### ●対象となる方

施設名	東京医科大学病院
診療科名	歯科口腔外科・矯正歯科

##### 対象となる期間

2010年4月1日～2026年3月31日の間に治療を受けた患者さん

##### 研究対象者となる基準

口腔癌と診断された15歳から100歳までの患者さん  
当科で口腔癌治療をした15歳から100歳までの患者さん

ただし以下の方は除外されます。

研究不参加の申し出があった患者さん

##### ●研究期間

研究機関の長の許可日      ~      2029年3月31日

##### ●利用するカルテ情報

- 1) 年齢、性別、全身状態、生活習慣、既往歴、アレルギーや内服薬に関する情報
- 2) 口腔内所見に関する情報
- 3) 採血結果および画像所見(X線、CT、MRI、超音波、PET-CT)、DOI(深達度)
- 4) 術前臨床診断
- 5) 行なった治療内容、術式
- 6) 術後病理学的診断(リンパ節数、転移リンパ節数、被膜外浸潤の有無、微小転移の有無、微小転移巣の大きさ)
- 7) 予後(局所再発、後発リンパ節転移、遠隔転移)
- 8) 生じた有害事象や機能障害、その程度

これらのカルテ情報を用いて解析を行います。

##### ●利用を開始する日

2026年05月14日

##### ●情報の管理

情報は、直ちに個人が判別できる情報は含まれないよう加工されます。個人を識別できる情報を削除し、研究登録番号等で置き換える等の方法で加工された削除情報等並びに加工方法情報等は、病院の研究責任者の指示に基づき施錠された場所またはパスワードで保護された電子情報として保管されます。複数の附属病院で研究を実施する場合は、各病院で加工された情報を研究者から研究代表者の所属病院へ送付します。情報の保管期限は、研究終了報告日から5年間、または最終の公表から3年間、または大学で独自に定められた期限のうち最も遅い日です。病院間の情報提供記録の保管期限は、提供を行った日から3年を経過した日、提供を受ける場合は当該研究の終了報告日から5年を経過した日です。

施設名	東京医科大学病院
病院長氏名	阿部 信仁(病院長代行)
削除情報等並びに加工方法情報の管理者名	佐藤麻梨香
情報の管理者名	佐藤麻梨香

[実施体制]

研究責任(代表)者

施設名	診療科	職名	氏名
東京医科大学病院	歯科口腔外科・矯正 歯科	准教授	長谷川 温

施設名	東京医科大学病院			
役割	診療科	職名	氏名	研究における具体的な業務
研究分担者	歯科口腔外科・矯正歯科	准教授	河野 通秀	データ解析
研究分担者	歯科口腔外科・矯正歯科	講師	佐藤麻梨香	データ収集、統計
研究分担者	歯科口腔外科・矯正歯科	助教	羽鳥綾乃	データ収集、統計
研究分担者	歯科口腔外科・矯正歯科	主任教授	近津大地	研究指導

[問い合わせ先]

この情報をご覧になった患者さんで研究対象者となることを希望しない場合は、それぞれの病院の担当者へ受付日時をご確認の上、お電話ください。

施設名	東京医科大学病院
所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1
担当者名	長谷川 温
診療科(部署)	歯科口腔外科・矯正歯科
電話番号	03-3342-6111
受付日時	平日 8:30~16:30